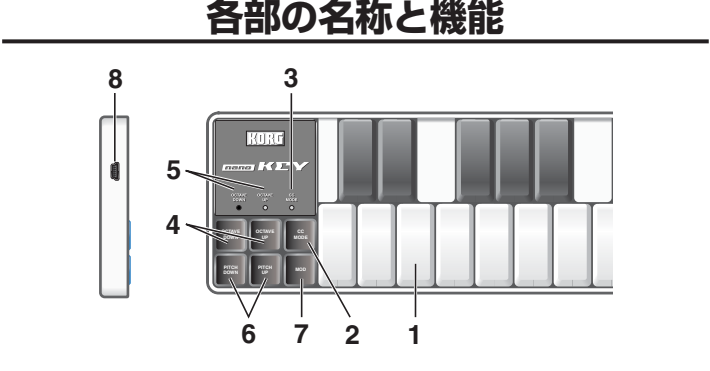


はじめに

このたびは、コルグ・スリムラインUSBキーボードnanoKEYをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって、正しい方法でご使用ください。

▲ 本機の機能を使用するには、ご使用になるアプリケーションの設定が必要です。アプリケーションの取扱説明書を参照し、設定してください。

各部の名称と機能



1. キーボード

ペロシティ対応のノート・メッセージを送信する25個のキーです。CCモードがオンのときはコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

2. [CC MODE]ボタン

CCモードをオン、またはオフにするときに押します。

3. CCモードLED

CCモードがオンのときに点灯し、オフのときに消灯します。

4. [OCTAVE DOWN]/[OCTAVE UP]ボタン

キーボードの音域をオクターブ単位で設定します。[OCTAVE DOWN]ボタンを押すたびに、音域が1オクターブずつ下にシフトします。また、[OCTAVE UP]ボタンを押すたびに、音域が1オクターブずつ上にシフトします。

▲ [OCTAVE DOWN]ボタンと[OCTAVE UP]ボタンを同時に押すと、オクターブ・シフト状態を±0に戻すことができます。

5. オクターブLED

キーボードのオクターブ・シフト状態を、次の表のようにオクターブLEDで表示します。

オクターブ・シフト状態	オクターブLEDの点灯色
±0	無灯
+1 / -1	緑
+2 / -2	オレンジ
+3 / -3	赤
+4 / -4	赤点滅

6. [PITCH DOWN]/[PITCH UP]ボタン

ピッチベンド・メッセージを送信します。

7. [MOD]ボタン

モジュレーション・メッセージを送信します。

8. USB端子

USBケーブルでコンピューターと接続します。

セットアップ

動作環境

Mac OS X

対応コンピューター	Mac OS Xの動作環境を満たすUSBポートを搭載したIntel、またはPowerPCプロセッサのApple Macintosh
対応OS	Mac OS X 10.3.9、またはMac OS X 10.4.7以降

Windows

対応コンピューター	Microsoft Windows XP/Vistaの動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター（USB chipsetはIntel社製を推奨）
対応OS	Microsoft Windows XP SP2以降、またはMicrosoft Windows Vista SP1

接続と電源の入れ方

USBケーブルでコンピューターのUSB端子と接続します。電源が入り、KORGの文字が点灯します。



▲ USBハブを使用しているとき、電力不足で電源が入らない場合があります。その場合はUSBハブを経由せず、コンピューター本体のUSB端子に直接nanoKEYを接続してください。

ドライバのインストール

インストール

nanoKEYは、最初にコンピューターに接続すると、自動的にOS標準のUSB-MIDIドライバがインストールされます。

▲ Microsoft Windows XP/Vistaの場合、標準でインストールされるUSB-MIDIドライバは、同時に複数のアプリケーションからnanoKEYを使用することができません。複数のアプリケーションでnanoKEYを同時に使用する場合は、KORG USB-MIDI Driverをインストールする必要があります。また、複数のアプリケーションから利用しない場合でも、より動作の安定しているKORG USB-MIDI Driverのインストールをお勧めします。コルグ・ホームページよりKORG USB-MIDI Driverをダウンロードし、付属のドキュメントに従ってインストールしてください。（http://www.korg.co.jp/）

▲ KORG KONTROL Editorを使用するときは、KORG USB-MIDI Driverをインストールしてください。

ドライバのポート

nanoKEYのUSB-MIDI I/Oは、コンピューター側から見ると1IN-1OUTになります。ポート名はご利用のOS、KORG USB-MIDI Driverの有無によって次の表のようになります。

OS	MIDI IN	MIDI OUT
Mac OS X 10.3 または 10.4	nanoKEY Port 1	nanoKEY Port 1
Mac OS X 10.5以降	nanoKEY KEYBOARD	nanoKEY CTRL
Windows XP	USB オーディオ デバイス	USB オーディオ デバイス
Windows Vista	nanoKEY	nanoKEY
Windows XP/Vista + KORG USB-MIDI Driver	nanoKEY 1 KEYBOARD	nanoKEY 1 CTRL

MIDI IN ポート
nanoKEYの各コントローラーからのMIDIメッセージが入力されます。コンピューターのアプリケーションをnanoKEYで操作する場合に、アプリケーションのMIDI入力設定でこのポートを選択してください。また、KORG KONTROL Editorが、nanoKEYをコントロールする際にも使用します。

MIDI OUT ポート
KORG KONTROL Editorが、nanoKEYをコントロールするときに使用します。

詳細な設定をしたい方へ

▲ 以下の設定は、KORG KONTROL Editorで設定します。本機のみで設定はできません。KORG KONTROL Editorは、コルグ・ホームページよりダウンロードしてください。（http://www.korg.co.jp/）

グローバルMIDIチャンネル

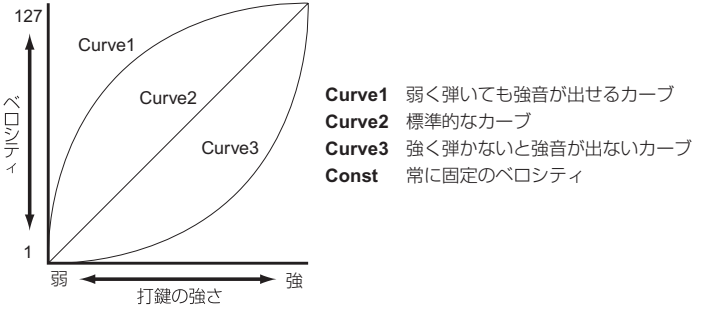
Global MIDI Channel [1...16]
ノート・メッセージ、ピッチベンド・メッセージ、[MOD]ボタンを押したときのMIDIメッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

キーボード

ペロシティ対応で、ノート・メッセージを送信します。トランスポーズ、ペロシティ・カーブの設定ができます。MIDIメッセージは、Global MIDI Channelで送信します。

Transpose [-12...+12]
キーボードのトランスポーズを、半音単位で-12から+12の範囲で設定します。

Velocity Curve [Velocity Curve]...3/Const Velocity]
キーボードを弾く強さによる音量強弱の変化の度合いを設定します。3種類のペロシティ・カーブ、または固定値のいずれかを設定します。



Const Velocity Value [1...127]
ペロシティ・カーブをConstに設定したときに送信するペロシティ値を設定します。この設定は、オルガン・サウンドなどのときに役に立ちます。

[PITCH DOWN]/[PITCH UP]ボタン

[PITCH DOWN]/[PITCH UP]ボタンを操作すると、ピッチベンド・メッセージを送信します。MIDIメッセージは、Global MIDI Channelで送信します。

Pitch Bend Speed [1...4]
[PITCH DOWN]/[PITCH UP]ボタンを押してから、ピッチベンドが最大になるまでの時間を設定します。1が最も早く、値が大きくなるほど遅くなります。

[MOD]ボタン

[MOD]ボタンを操作すると、コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。工場出荷時は、コントロール・チェンジ・ナンバー 1（モジュレーション）が設定されています。ボタンの有効/無効、ボタンの動作、コントロール・チェンジ・ナンバー、オン/オフ時に送信する値を設定できます。MIDIメッセージは、Global MIDI Channelで送信します。

Button Enable [Disable/Enable]
ボタンの有効/無効を設定します。無効に設定したときは、ボタンを操作してもMIDIメッセージを送りません。

Button Behavior [Momentary/Toggle]
ボタンの動作を次の2種類からひとつ選びます。

<i>Momentary</i>	ボタンを押したときにOn Valueを、戻したときにOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
<i>Toggle</i>	ボタンを押すたびに、On ValueとOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

Control Change Number [0...127]
送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

On Value [0...127]
ボタンをオンにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Off Value [0...127]
ボタンをオフにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

CCモード時のキーボードの動作

キーボードの25個のキーがそれぞれ独立したボタンとして動作し、コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。コントロール・チェンジ・メッセージを送信するMIDIチャンネル、キーの有効/無効、キーの動作、コントロール・チェンジ・ナンバー、オン/オフ時に送信する値を設定できます。

CC MIDI Channel [1...16]
キーを押したときに、コントロール・チェンジ・メッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

Key Enable [Disable/Enable]
キーの有効/無効を設定します。無効に設定したときは、キーを操作してもMIDIメッセージを送りません。

Key Behavior [Momentary/Toggle]
キーの動作を次の2種類からひとつ選びます。

<i>Momentary</i>	キーを押したときにOn Valueを、戻したときにOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
<i>Toggle</i>	キーを押すたびに、On ValueとOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

Control Change Number [0...127]
送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

On Value [0...127]
キーをオンにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Off Value [0...127]
キーをオフにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

工場出荷時の状態に戻す方法

[OCTAVE DOWN]ボタン、[OCTAVE UP]ボタン、[MOD]ボタンを押しながら電源を入れると、本機の設定が工場出荷時の状態に戻り、KORGの文字が点灯します。

▲ 工場出荷時の状態に戻す処理は、電源を入れてから数秒程度の時間がかかります。この間は絶対に電源を切らないでください。

故障とお思いになる前に

電源が入らない

• nanoKEYとコンピューターを、USB/ハブを経由して接続しているとき、電力不足で電源が入らない場合があります。その場合はUSBハブを経由せず、コンピューター本体のUSB端子に直接nanoKEYを接続してください。

※ 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

ソフトウェアが反応しない

• 接続したコンピューターにnanoKEYが認識されていることを確認してください。Windows XPの場合は、コントロールパネルの「サウンドとオーディオデバイス」の「ハードウェア」タブ・ページで確認してください。

Windows Vistaの場合は、コントロールパネルの「ハードウェアとサウンド」→「ハードウェアとデバイスを表示」→「デバイスマネージャ」の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」のタブで確認してください。

Mac OS Xの場合は、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI設定」の「MIDI装置」タブ・ページで確認してください。

• ご使用になるアプリケーションのMIDIポート設定で、nanoKEYが設定されていることを確認してください。

• ご使用になるアプリケーションが、その機能に対応していない場合があります。アプリケーションの取扱説明書を参照し、確認してください。

キーボードのペロシティが効かない

• キーボードのペロシティ・カーブ設定を確認してください。

仕様

接続端子:	USB端子 (mini B type)
電源:	USBバス電源方式
消費電流:	約100 mA 以下
外形寸法(W×D×H):	320 mm × 83 mm × 14 mm
重量:	220 g
付属品:	USBケーブル、取扱説明書

※ 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。